

グループホームひこうせん



あおぞら

株式会社 ひこうせん

2023年4月1日第178号

〒263-0012

千葉県稲毛区萩台町 632-40

TEL 043-290-8778

FAX 043-290-8779

発行者 木村伊佐



開設18周年記念パーティ

グループホームひこうせんは3月1日開設18周年を迎えることができました。入居者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様のおかげと一重に感謝しております。18周年記念パーティは3月3日のひな祭り開催されました。スポーツセンターには早咲きの桜が満開となり、ピンク色の春の景色が広がりました。

毎年この季節に開設出来たことをとても嬉しく思います。

皆様はお祝い膳の前に少し緊張した面持ちでしたが、最高齢百歳、菅原きよさんのご発声でパーティが始まると、華ちらしと蛤のお吸い物を囲み和やかなお食事会となりました。

ティータイムでは、ケーキにろうそくを灯しハッピーバースデイひこうせん♪を大合唱、皆様のお元氣な声に胸いっぱいひとときでした。

新型コロナウイルス感染症の発生から3年が経過し、5月には感染症法上の位置づけが5類へと変わります。高齢者施設には感染予防対策の継続が求められています。

入居者の皆さんの健康と安全を守るため、また質の高いサービスを提供できるようスタッフ一同一層の努力を続けて参ります。

19年目のグループホームひこうせんをどうぞよろしくお願い申し上げます。



節分会

「鬼は外！福は内！」今日2月3日は節分会です。皆さんは居室のドアに柀鱒を飾り鬼退治の準備も万端です。鬼役スタッフ（梶原・菅野）が赤鬼・青鬼に扮して登場すると一斉に豆まきが始まりました。

豆まきの掛け声は「鬼は外、福は内」が一般的ですが地域によって異なるようで「鬼は外」は言わず「福は内」だけの声も聞こえています。

皆さんは子供の頃の慣れ親しんだ掛け声で豆まきを楽しんでいます。鬼に遠慮して優しく投げている人、この時とばかりに思いっきり投げている人、豆まきせずにひたすら豆を食べている人、鬼役スタッフは楽しそうにおどけてくれています。リビングは元氣な笑い声に溢れ冬の寒さも吹き飛びました。

節分会・恵方巻編

節分に食べるものと言えば豆の次に恵方巻。関西発祥の風習も今や日本全国に広がり、ひこうせんでも定着しました。食欲旺盛の皆さん、丸ごと1本食べることを聞き、歓声と拍手が沸き起こりました。去年は海苔を剥がし平面に戻して食べる新しい食べ方をしている人がいましたが、今年は南南東を向いてシンプルに丸かぶり、がっつり女子が続出でした。

